

廃棄物処理施設の維持管理情報

廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定に基づき、維持管理に関する情報を公表します。

【1】維持管理基準

維持管理基準	当社での措置内容
(1)煙突から発生する排ガス中のD濃度が別表第二に掲げる濃度を超えないようにすること。	(1)バグフィルターによる集塵機により濃度をクリアー。
(2)排ガスによる生活環境保全上の支障が生じないようにすること。	(2)排ガスは直引及び建屋集塵により規制をクリアー。
(3)火災の発生を防止するために必要な措置、消火器、その他の消火設備を設けること。	(3)建屋内に消火器等の消火設備を設置。
(4)廃棄物を焼却し、及び溶鋼を得るために必要な炉内の温度を適正に保つこと。	(4)製造標準による溶解時の温度適正管理。溶解温度は1,560℃以上。
(5)廃棄物の焼却に伴い得られた溶鋼の炉内又は炉の出口における温度を定期的に測定し、かつ記録すること。	(5)溶解時の温度測定管理。
(6)集塵機に流入するガスの温度を連続的に測定し、かつ、記録すること。	(6)集塵機流入前にて温度測定管理。
(7)排ガス処理施設(製鋼の用に供する電気炉を用いた焼却施設にあっては冷却設備及び排ガス処理設備)にたい積したばいじんを除去すること。	(7)20室に分割されたバグハウス内の濾布に付着したばいじんをタイマーで連続的に払い落とし。
(8)煙突から排出される排ガス中のD濃度を1回/3ヶ月、ばい煙量又はばい煙濃度(SOX、ばいじん、塩化水素、窒素酸化物)を1回/6ヶ月以上測定し、かつ記録すること。	(8)委託により実施。
(9)製鋼の用に供する電気炉を用いた焼却施設にあっては集塵機に流入するガスの温度を200℃以下に冷却すること。但し、集塵機内でガスの温度を速やかに200℃以下に冷却できる場合は、この限りでない。	(9)直引集塵により集められた排ガスは、建屋集塵と合流、100℃以下に冷却。ポリエステル製濾布の耐熱性から考えても、100℃を超える事はない。

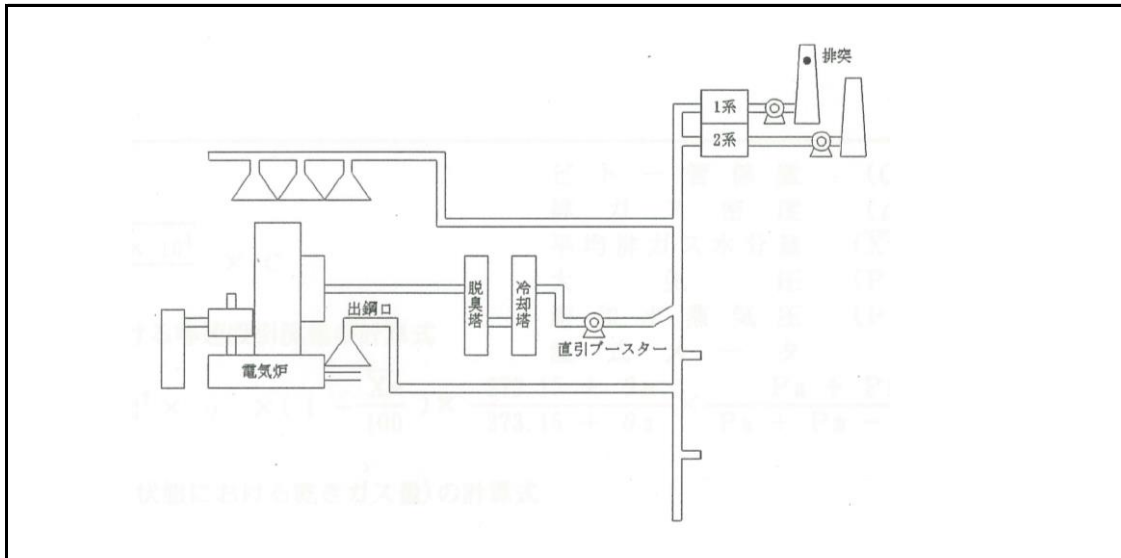
【2】温度管理に関する事項

項目 \ 測定日	2024.12.14	2023.11.12	2022.10.30
出鋼温度(℃)	1,596	1,616	1,599
集塵機に流入するガス温度(℃)	41	56	56

【3】ばいじんの除去を行った年月

年	2024年度	2023年度	2022年度
ばいじん除去年月	4月/5月/6月 9月/11月/12月 3月	5月/8月/9月/ 10月/2月/3月	4月/5月/6月/ 8月/9月/10月 11月/12月/1月/ 3月

【4】環境測定箇所フロー図



【5】排ガス中の測定に関する事項

《2025年度》

項目	最大値	測定結果	測定日
ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/Nm ³)	5	0.023	2025.4.20
硫黄酸化物濃度(ppm)	K値規制	適	2025.4.20
ばいじん濃度(mg/Nm ³)	250	<9	2025.4.20
塩化水素濃度(mg/Nm ³)	700	<9	2025.4.20
窒素酸化物濃度(ppm)	250	45	2025.4.20

※廃棄物焼却炉としての結果

(空欄:今年度中に随時測定)

《2024年度》

項目	最大値	測定結果	測定日
ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/Nm ³)	5	0.026	2024.4.6
		0.21	2024.9.8
		0.0051	2024.12.14
		0.0048	2025.2.9
硫黄酸化物濃度(ppm)	K値規制	適	2024.4.6
		適	2024.12.14
ばいじん濃度(mg/Nm ³)	250	<9	2024.4.6
		<9	2024.12.14
塩化水素濃度(mg/Nm ³)	700	<9	2024.4.6
		<11	2024.12.14
窒素酸化物濃度(ppm)	250	54	2024.4.6
		45	2024.12.14

※廃棄物焼却炉としての結果

《2023年度》

項目	最大値	測定結果	測定日
ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/Nm ³)	5	0.0060	2023.4.16
		0.15	2023.8.27
		0.040	2023.11.12
		0.026	2024.2.18
硫黄酸化物濃度(ppm)	K値規制	適	2023.4.16
		適	2023.11.12
ばいじん濃度(mg/Nm ³)	250	<9	2023.4.16
		9	2023.11.12
塩化水素濃度(mg/Nm ³)	700	<11	2023.4.16
		<10	2023.11.12
窒素酸化物濃度(ppm)	250	45	2023.4.16
		45	2023.11.12

※廃棄物焼却炉としての結果

《2022年度》

項目	最大値	測定結果	測定日
ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/Nm ³)	5	0.033	2022.4.30
		0.15	2022.8.15
		0.027	2022.10.30
		0.017	2023.3.5
硫黄酸化物濃度(ppm)	K値規制	適	2022.4.30
		適	2022.10.30
ばいじん濃度(mg/Nm ³)	250	<9	2022.4.30
		<9	2022.10.30
塩化水素濃度(mg/Nm ³)	700	<15	2022.4.30
		<11	2022.10.30
窒素酸化物濃度(ppm)	250	45	2022.4.30
		45	2022.10.30

※廃棄物焼却炉としての結果

【6】処分した産業廃棄物の各月ごとの種類及び数量

[単位:t]

2025年度 廃棄物種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
感染性産業廃棄物	53.9	51.7	37.8	62.3	56.6							
廃プラスチック類 (医療廃棄物に限る)	3.5	2.6	3.7	3.4	2.8							

[単位:t]

2024年度 廃棄物種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
感染性産業廃棄物	59.2	26.3	45.7	76.1	50.7	42.2	72.6	44.4	40.6	55.5	47.5	58.5
廃プラスチック類 (医療廃棄物に限る)	4.0	1.7	2.5	6.7	2.3	2.9	5.2	3.6	3.4	3.3	2.8	3.5

[単位:t]

2023年度 廃棄物種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
感染性産業廃棄物	65.2	45.5	57.3	48.0	65.8	61.9	57.8	74.0	50.6	62.3	54.8	58.5
廃プラスチック類 (医療廃棄物に限る)	4.5	3.0	4.0	3.2	4.2	3.5	4.4	4.0	3.0	3.6	2.9	3.4

[単位:t]

2022年度 廃棄物種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
感染性産業廃棄物	86.0	56.1	76.8	70.0	71.0	74.6	55.9	66.9	79.9	90.7	55.6	71.2
廃プラスチック類 (医療廃棄物に限る)	2.7	2.0	5.5	3.9	4.9	3.0	3.6	3.5	4.0	3.2	2.6	2.8